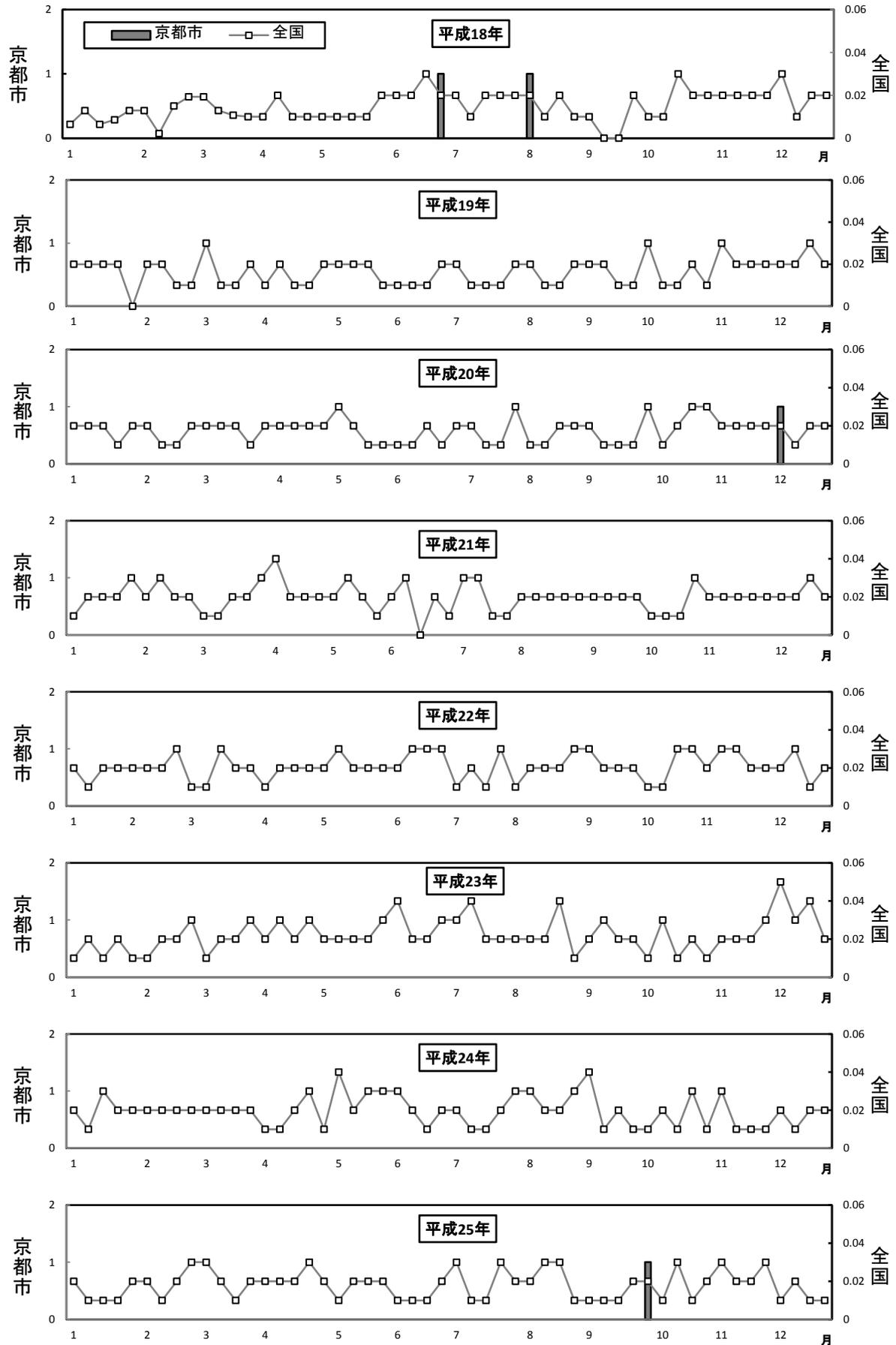


## オ 基幹定点

基幹定点対象感染症は8感染症あり、そのうち報告のあったのは4感染症(細菌性髄膜炎, 無菌性髄膜炎, マイコプラズマ肺炎, クラミジア肺炎)で, 年間総報告数は19例(細菌性髄膜炎1例, 無菌性髄膜炎12例, マイコプラズマ肺炎3例, クラミジア肺炎3例)であった。

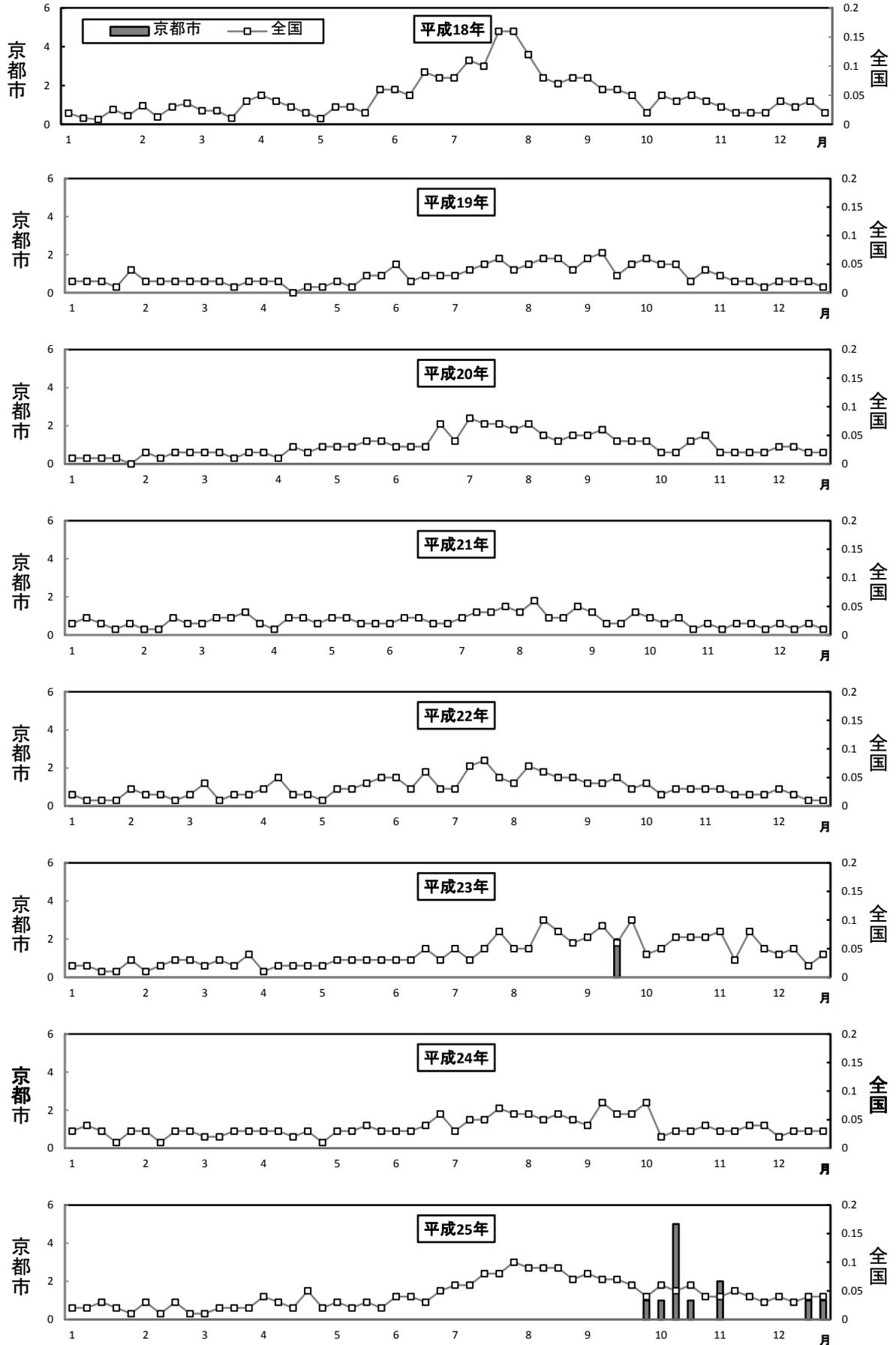
# 細菌性髄膜炎

## 週別定点当たり報告数の推移



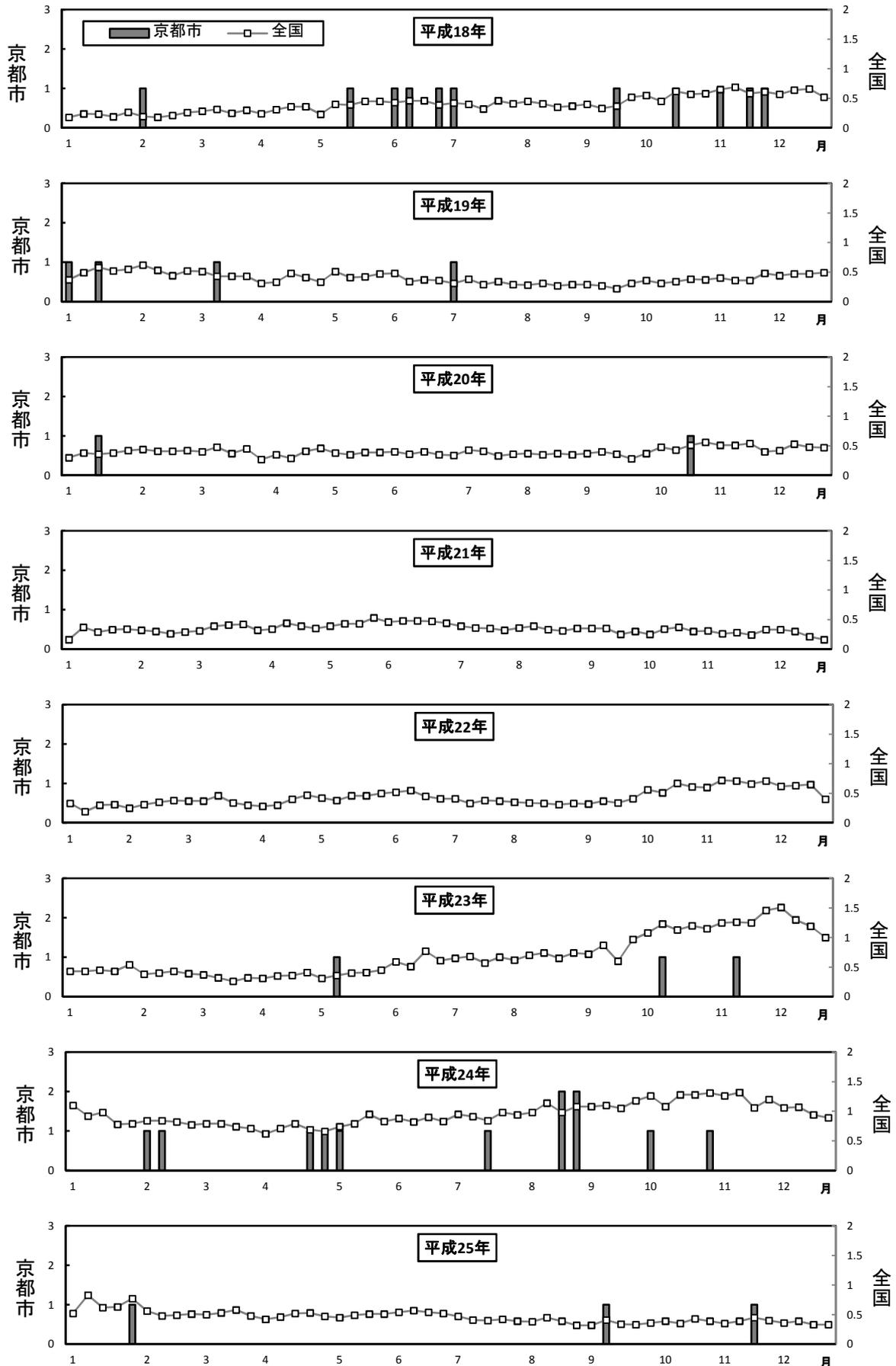
# 無菌性髄膜炎

## 週別定点当たり報告数の推移



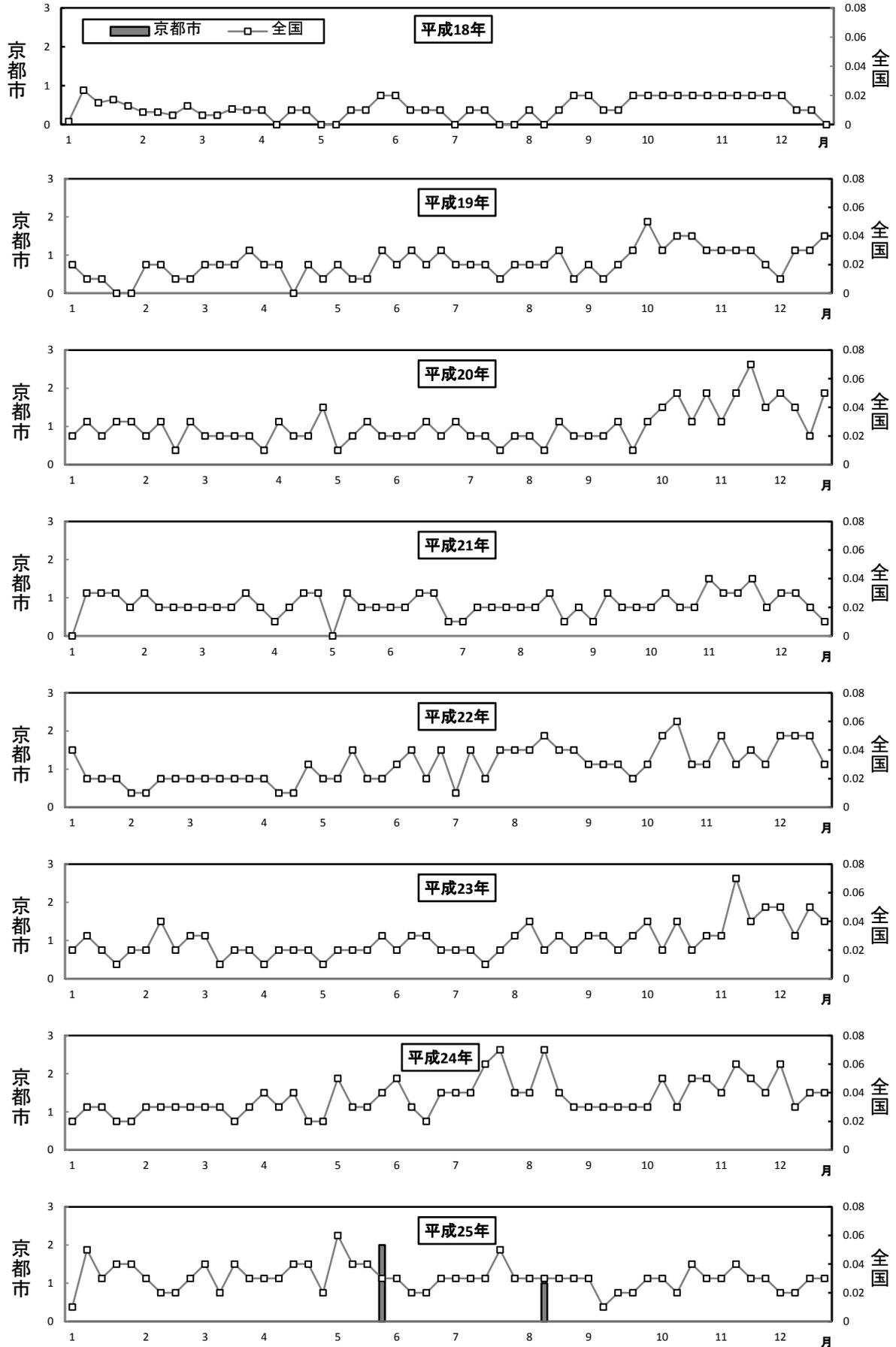
# マイコプラズマ肺炎

# 週別定点当たり報告数の推移

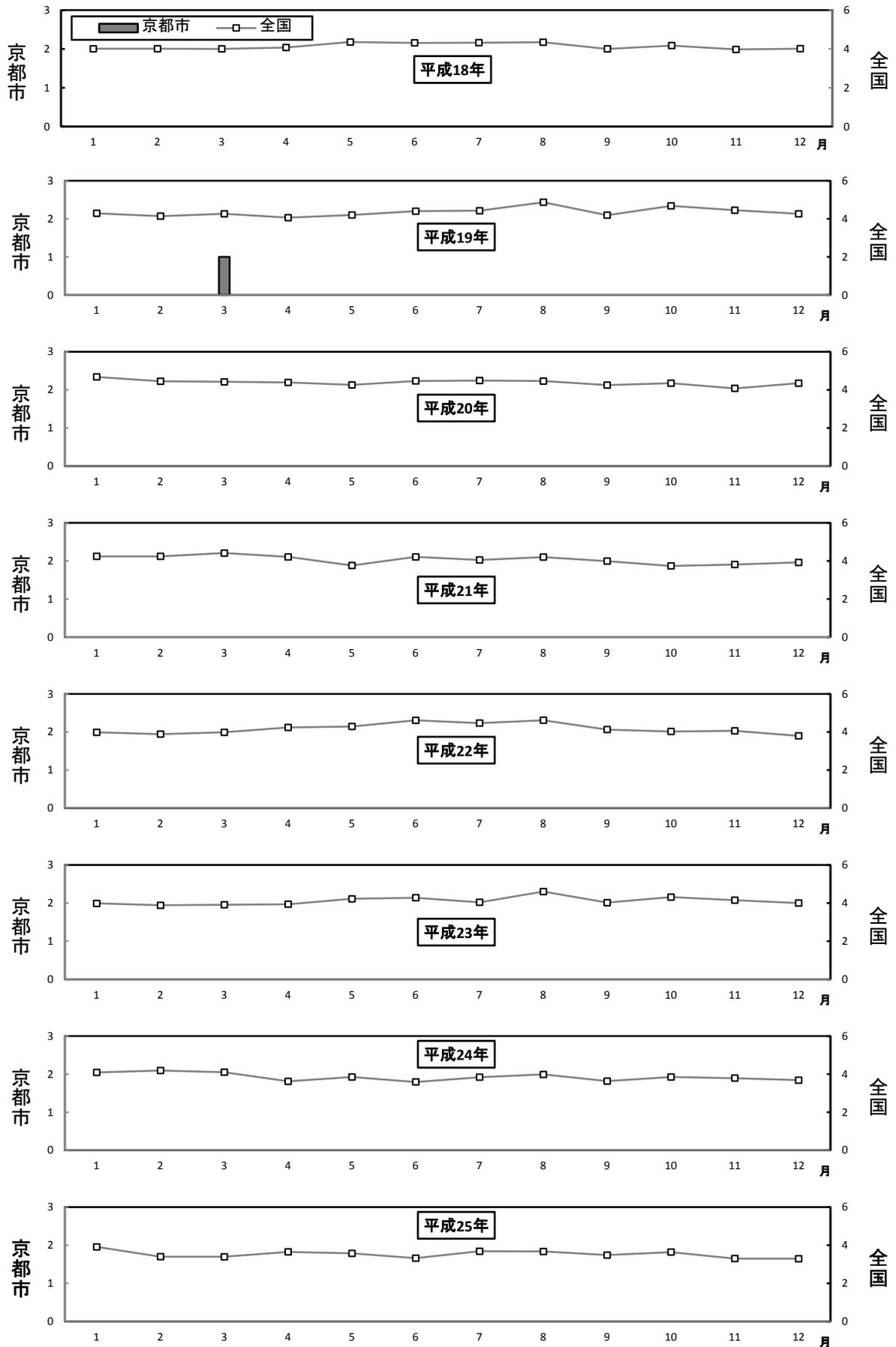


# クラミジア肺炎

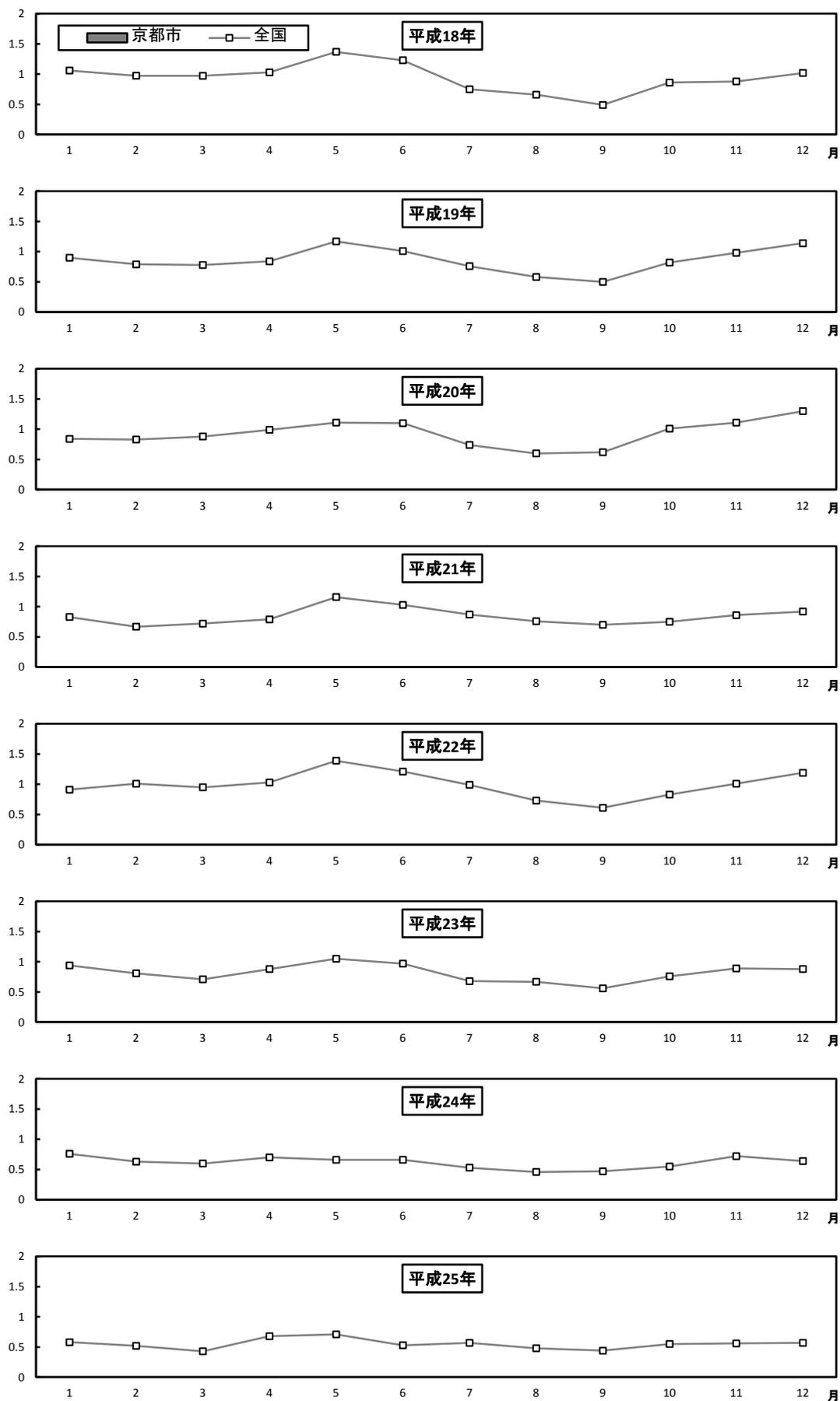
## 週別定点当たり報告数の推移



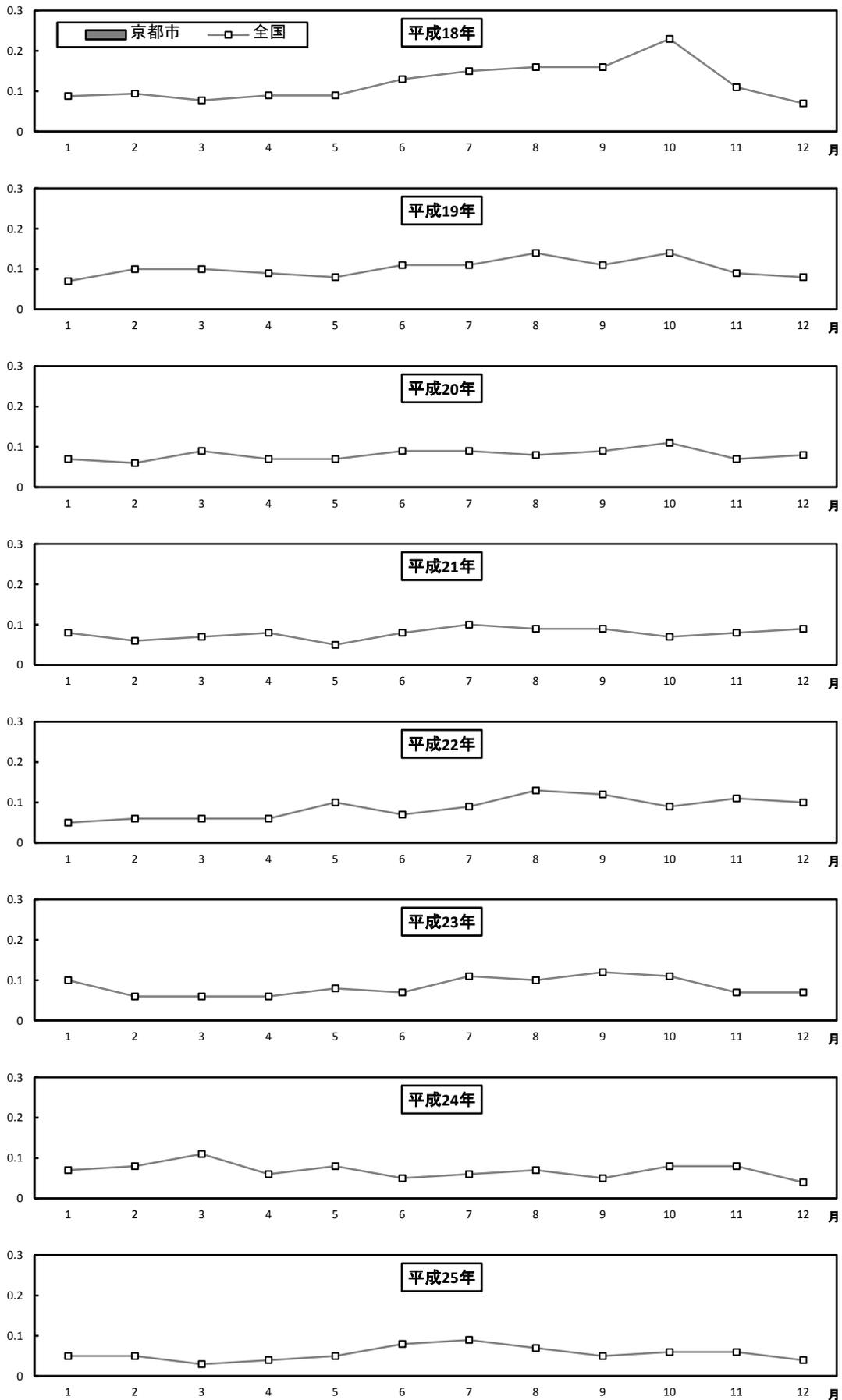
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 月別定点当たり報告数の推移



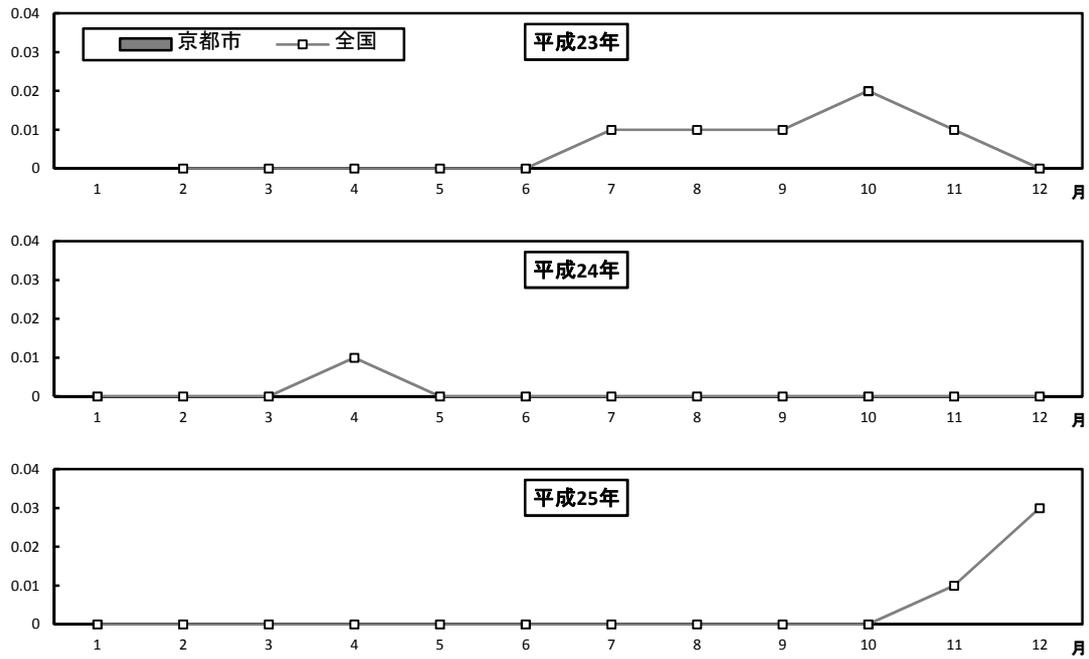
## ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 月別定点当たり報告数の推移



# 薬剤耐性緑膿菌感染症 月別定点当たり報告数の推移



## 薬剤耐性アシネトバクター感染症 月別定点当たり報告数の推移



(6) 法第14条第1項に規定する厚生労働省で定める疑似症の概況  
報告はなかった。